

環境便利帳

● 環境に関する主な問い合わせ先を掲載しました。

環境総務課

総務班 ————— 電話0564-23-6271

水と緑・歴史と文化のまちづくり条例

地球温暖化対策班 ——— 電話0564-23-6685

低公害車(ハイブリット自動車など)購入費補助

住宅用太陽光発電システム設置費補助

エコシール制度

小中学校、地域などでの環境学習

地球温暖化防止隊

地球温暖化対策

岡崎市環境まちづくり市民会議

環境保全課

環境保全班 ————— 電話0564-23-6194

公害等(大気汚染・水質汚濁・土壌汚染・騒音・振動・地盤沈下・
悪臭・化学物質など)

環境美化班 ————— 電話0564-23-6110

放置自転車の調査

空き地の適正管理

公共の場所の不法投棄・ポイ捨て

自然共生課

自然保護班 ————— 電話0564-23-6188

北山湿地

こどもエコクラブ

野鳥を飼う時の許可

自然体験推進班 ——— 電話0564-23-6671

おかざき自然体験の森

森の駅推進班 ————— 電話0564-23-6921

水とみどりの森の駅

廃棄物対策課

審査1班 ————— 電話0564-23-6871

浄化槽設置補助

自動車リサイクル法

審査2班 ————— 電話0564-23-6875

産業廃棄物(家屋解体ごみなど)処理業者への許認可

監視班 ————— 電話0564-23-6831

廃棄物の処理に関する指導

ごみ対策課

ごみ減量班 ————— 電話0564-23-6530

ごみの分別

生ごみ処理機設置の補助

リサイクル推進班 ——— 電話0564-23-6725

資源回収・拠点回収

不用品情報交換

リサイクルの日(毎月第4日曜日)

施設班 ————— 電話0564-23-6208

新一般廃棄物中間処理施設の整備

八帖クリーンセンター

管理班・業務班(共通) — 電話0564-22-5436

し尿処理

一般廃棄物の中間処理

中央クリーンセンター

収集班・施設管理班(共通) 電話0564-22-1153

一般廃棄物の収集運搬・中間処理

リサイクルプラザの管理

犬や猫が道路で死んでいた場合

埋立班 ————— 電話0564-27-7101

北部一般廃棄物最終処分場の管理

粗大ごみ受付センター 電話0564-22-2000

粗大ごみの収集を依頼したい場合

発行日/平成21年11月発行

発行/岡崎市 企画編集/岡崎市環境部環境総務課地球温暖化対策班

〒444-8601 岡崎市十王町2丁目9番地

連絡先(代表) 環境総務課/TEL(0564)23-6685 FAX(0564)23-6536

環境保全課/TEL(0564)23-6194

自然共生課/TEL(0564)23-6188

廃棄物対策課/TEL(0564)23-6871

ごみ対策課/TEL(0564)23-6530

URL <http://www.city.okazaki.aichi.jp>

E-mail ondankataisaku@city.okazaki.aichi.jp



自然とふれあい、魅力的な自由時間をすごせる
環境共生都市をめざして

EcoLIFE, Ecocity, OKAZAKI

平成21年度版

概要版

岡崎市 環境白書



自然とふれあい、魅力的な自由時間をすごせる
環境共生都市をめざして

自然とふれあい、魅力的な自由時間をすごせる 環境共生都市・岡崎

新一般廃棄物中間処理施設 (ごみ処理施設)建設事業

八帖クリーンセンター(2号炉)及び中央クリーンセンター(2号炉)に代わる施設として、平成23年度完成を目指し新施設建設の計画を推進しています。

事業場所	: 岡崎市板田町字西流石地内
敷地面積	: 約7.8ヘクタール
処理方式	: ガス化溶融施設(シャフト炉式)
施設規模	: 380t/日(190t/日×2炉)
処理対象ごみ	: 可燃ごみ、破砕残さ、焼却灰
運転計画	: 1日24時間の連続運転
エネルギー利用	: 発電を中心とした余熱利用
煙突の高さ	: 59m

総合検査センター 夏休み子ども教室

夏休み期間中に市内の小学校4～6年生を対象として、環境問題に関する意識の高揚を図るための学習教室を開催しています。

【平成20年度】

開催日	コース名	参加者
8/6	たいきコース	20人
8/7	みずコース	19人
8/8	えいせいコース	19人
8/9	せんいコース	10組



中央クリーンセンター リサイクルの日

ごみ減量とリサイクルを推進するために、中央クリーンセンターのリサイクルプラザにおいて、資源物のリサイクル、家具・自転車の再生品の展示販売、廃ガラスを利用するガラス工芸講座などを行い、毎月第4日曜日を「リサイクルの日」として、施設を一般開放しています。

入場者数	3,524人
サンドプラスト利用者	631人
吹きガラス利用者	44人
再生家具販売数(応募総数 2,853件)	241点
再生自転車販売数(応募総数 2,359件)	180点

北山湿地

市の中南部にある北山湿地は古くから残る湿地群です。特有の植物や昆虫が生育・生息しており、環境省の「日本の重要湿地500」に選ばれています。この湿地を自然遺産として後世に残すとともに、市民の自然とのふれあいの場として維持・管理するために、市民団体と協働で、定期的な保全活動を行っています。



【平成20年度】
市民団体による保全整備：12回実施 観察会：3回実施 91人参加

鳥川ホタルの里湧水群

平成20年6月、環境省は水環境保全の一層の推進を図るため、「平成の名水百選」を選定しました。愛知県からは犬山市の八曾滝とともに、岡崎市鳥川ホタルの里湧水群が選ばれました。



おがさき水とみどりの森の駅

おがさき自然体験の森(ハツホ町)

里山の自然環境の中で、様々な自然体験・環境学習プログラムを用意しています。



【平成20年度】
総入場者数：18,995人
<環境教育プログラム> 216回実施 2,258人参加
(問合せ先) 0564-45-5544
(詳しくは) <http://www.sizentaiken.jp/>

茅葺の里(千万町町)

山奥の茅葺民家の田舎裏や縁側でのんびり。そば打ちや田植えなど田舎暮らし体験が満喫できます。宿泊もできます。(要予約)



【平成20年度の主な実績】
<田舎暮らし体験> 12回開催 1,236人参加
(問合せ先) 0564-83-2590

わんPark整備事業(淡路町)

「水とみどりの森の駅」の新しい駅となる「わんPark」の工事が平成22年10月オープンを目指し着々と進んでいます。この施設は、額田支所の4km東、淡路町の男川が大きく湾曲した南側の高台約4.6ヘクタールに計画しています。子どもたちが伸び伸びと安心して自然遊びができる場所、遊びの自然体験から環境教育へつなげる場所として整備していくものです。

- 【施設概要】
- 原っぱゾーン
 - 冒険の森ゾーン
 - 昆虫の森ゾーン
 - 実りの森ゾーン
 - センター施設ゾーン



全体イメージ

(問合せ先) 自然共生課 電話0564-23-6921

くらがり溪谷(石原町)

男川の源流になる清流で、ハイキングやマス釣り、バーベキュー、自然観察など多彩なアウトドアライフが思う存分楽しめます。



【平成20年度の主な実績】
<自然観察会> 10回開催 97人参加
(問合せ先) 0564-83-2057

森の総合駅(煙山町)

森の駅のすべてを知ることができる「森の駅」の総合案内所。「森のギャラリー」では自然にかかわるアートの展示や物づくり体験イベントなどを実施しています。



(問合せ先) 0564-82-2511
(詳しくは) <http://www.morinoeki.jp/>

おおだの森(煙山町・夏山町)

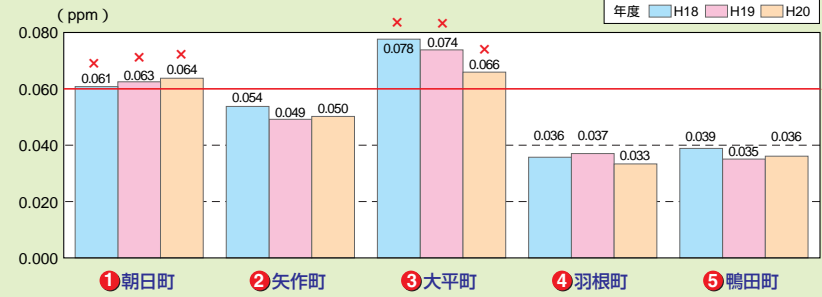
市民の手で、おおだ山にヤマザクラやモミジの植樹をしたり、森の手入れをしたり。自然散策や山頂からの展望も楽しめます。



【平成20年度の主な実績】
<初日の出を見る会> 230人参加
(問合せ先) 0564-23-6921

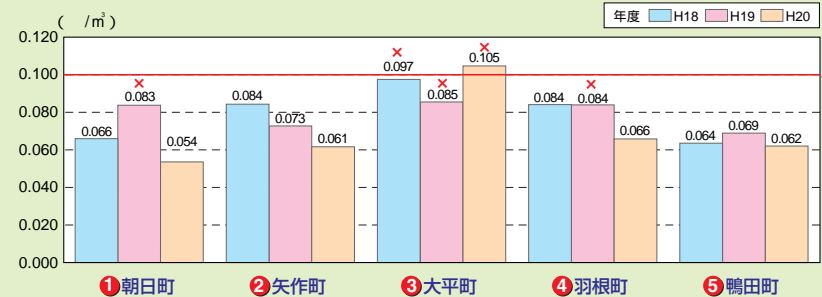
大気汚染の現状

大気汚染常時測定調査結果(二酸化窒素)



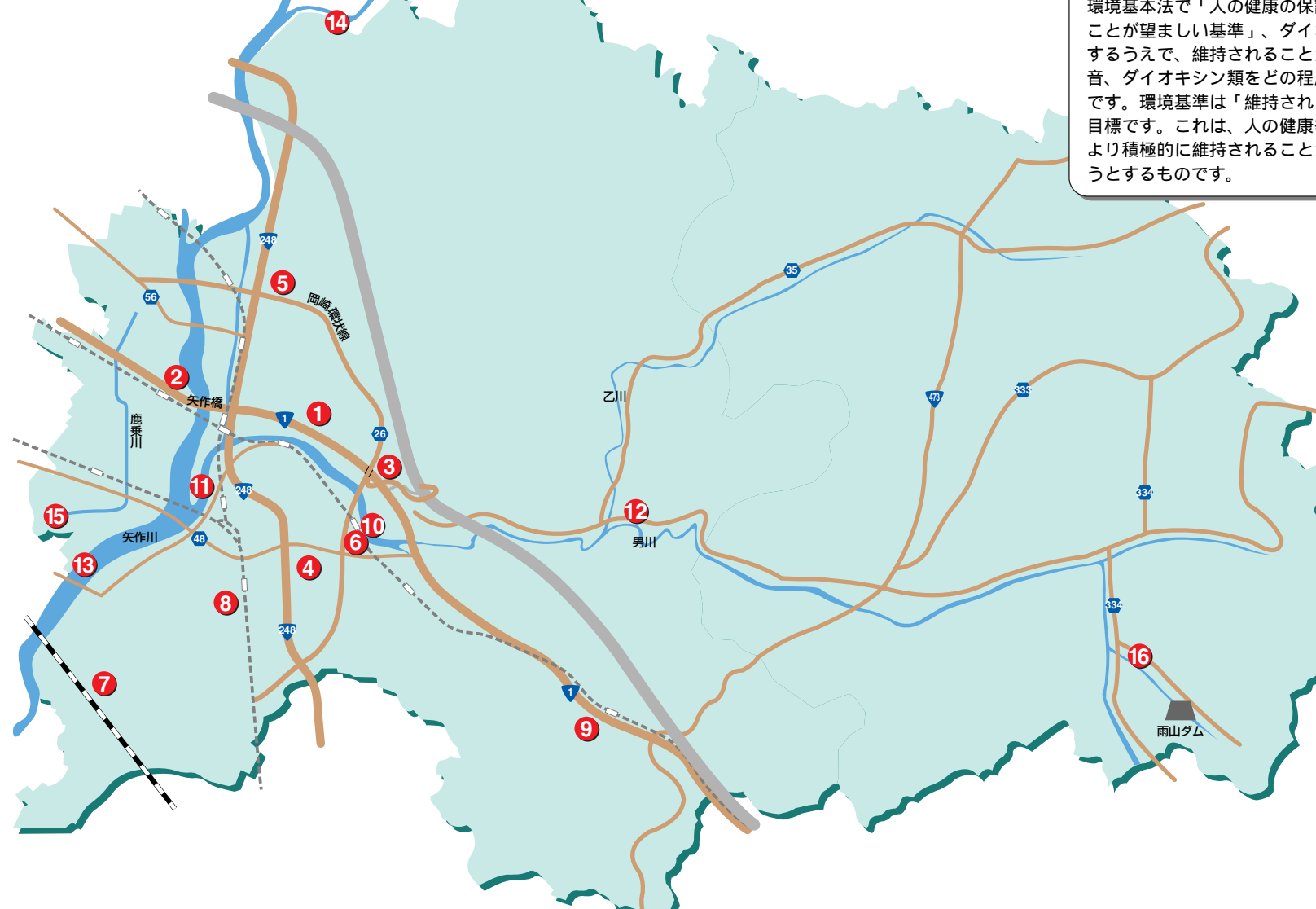
環境基準...98%値が0.06ppm以下
 ×の数値については、環境基準が達成されなかったことを示す。
 二酸化窒素...主に自動車や工場の排気ガスに含まれています。
 ppm...100万分中のいくつであるかを示す分率で、ごく微量の物質の濃度や含有率を表すのに使われます。
 大気汚染では1の空気中に1の物質が含まれる状態を表します。(parts per million)
 98%値...年間における1日平均値のうち、低い方から98%に相当する値です。

大気汚染常時測定調査結果(浮遊粒子状物質)



環境基準...2%除外値が0.10 / 以下、ただし1日平均値が0.10 / を越えた日が2日以上連続しないこと。
 ×の数値については、環境基準が達成されなかったことを示す。
 浮遊粒子状物質...大気中に浮遊している物質のうち、粒径10ミクロン(100分の1ミリ)以下のものをいいます。
 2%除外値...年間にわたる1日平均値である測定値につき、測定値が高いほうから2%の範囲内にあるものを除外した値です。

岡崎市の環境の状況

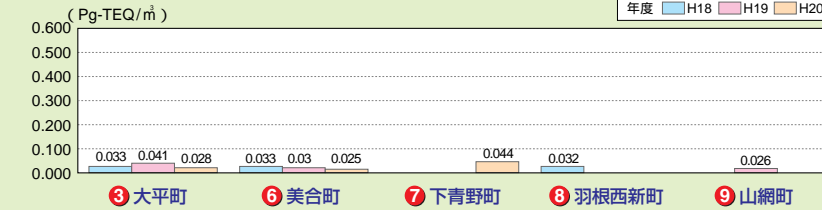


- 1 朝日町 (朝日大気測定局)
- 2 矢作町 (矢作大気測定局)
- 3 大平町 (大平大気測定局)
- 4 羽根町 (羽根大気測定局)
- 5 鴨田町 (鴨田大気測定局)
- 6 美合町 (総合検査センター)
- 7 下青野町 (六ツ美市民センター)
- 8 羽根西新町 (南部市民センター分館)
- 9 山網町 (東部市民センター)
- 10 乙川 岡崎市上水道取入口
- 11 乙川 占部用水取入口
- 12 男川 学校橋
- 13 矢作川 美矢井橋
- 14 巴川 細川頭首工
- 15 鹿乗川 東鹿乗川橋
- 16 雨山川及び乙女川下流 ツノジ橋

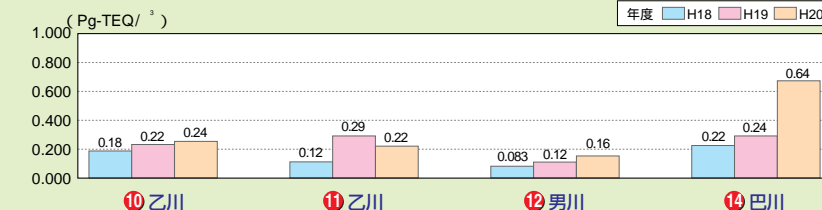
●環境基準とは●
 環境基本法で「人の健康の保護及び生活環境を保全するうえで、維持されることが望ましい基準」、ダイオキシン類対策特別措置法で「人の健康を保護するうえで、維持されることが望ましい基準」として、大気、水、土壌、騒音、ダイオキシン類をどの程度に保つかという目標を定めたものが環境基準です。環境基準は「維持されることが望ましい基準」であり、行政上の政策目標です。これは、人の健康等を維持するための最低限度としてではなく、より積極的に維持されることが望ましい目標として、その確保を図っていくとするものです。

ダイオキシン類調査結果

大気環境調査結果



水質環境調査結果(河川水質)

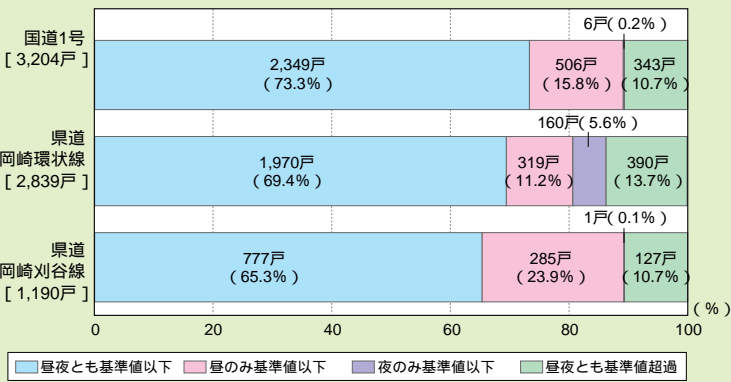


ダイオキシン類...ダイオキシン類対策特別措置法において、有機塩素化合物のポリ塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン(PCDD)、ポリ塩化ジベンゾフラン(PCDF)、コプラナーポリ塩化ビフェニル(Co-PCB)をダイオキシン類と定義しており、物の燃焼等の過程で非意図的に生成します。ダイオキシン類の毒性は、一般毒性、発がん性、生殖毒性、免疫毒性など多岐にわたります。
 Pg-TEQ...Pg(ピコグラム)とは1兆分の1グラムを表しています。また、TEQとは「毒性等量」と表現し、200以上存在するダイオキシン類について、それぞれの毒性の違いを同じ毒性に換算することを行い、その量を表す単位がPg-TEQです。

自動車騒音の現状

自動車騒音に係る環境基準の達成状況【平成20年度】

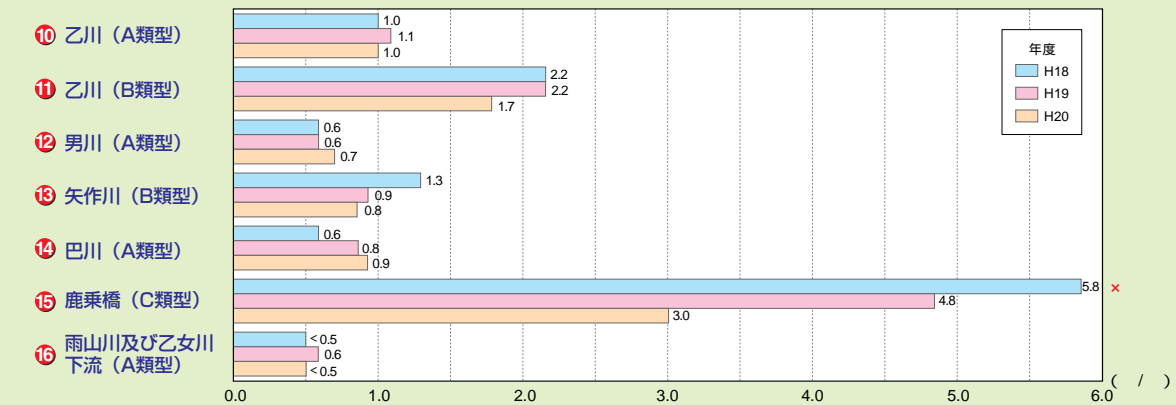
道路を一定区間ごとに区切って評価区間を設定し、評価区間内の代表する1地点で騒音測定を行い、その結果を用いて評価区間内の道路端から50m範囲内にあるすべての住居等について等価騒音レベルの推計を行うことにより環境基準を達成する戸数とその割合を把握しています。このことを「面的評価」といいます。



[]内は評価対象住居等戸数
 合計値は、四捨五入の関係で合わないことがあります。

河川の水質の現状

類型指定河川調査結果(BOD75%値)



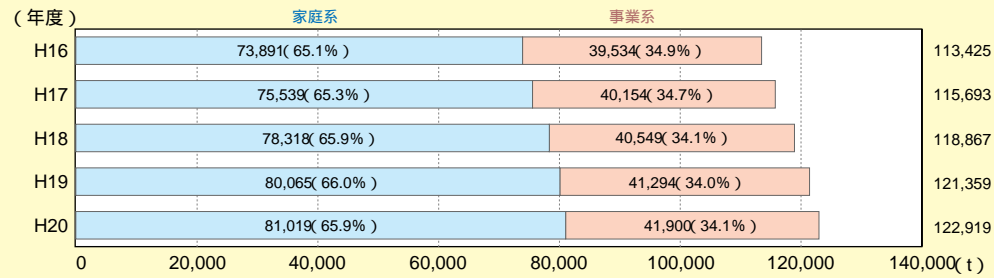
×の数値については、環境基準が達成されなかったことを示す。
 類型指定...国において類型別に環境基準の基準値が示され、これに基づき県が河川等の状況等を勘案し、地域にあてはめて指定します。このことを類型指定といひ、AA、A、B、C、D、Eの6段階の類型があります。
 BOD75%値...BODとは、水中の汚れ度合を示す指標で、水中の有機物が一定時間、一定温度で、微生物によって酸化分解されるときに消費される酸素量のことで、この数値が大きいほど、水質が汚濁していることを意味します。75%値とは、年間の日間平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ75%目にあたる値を75%水質値といひます。年間を通じて環境基準に適合していたか否かを判断する場合に75%水質値を用います。

本市のごみ事情

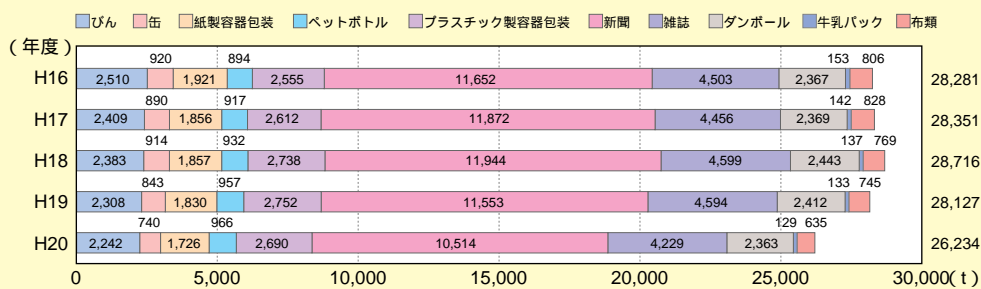
本市では、増え続けるごみを減らすために、家庭系ごみの減量施策として、粗大ごみの有料戸別収集（平成13年4月～）、3分別（紙製容器包装・ペットボトル・プラスチック製容器包装）の分別収集（平成14年1月～）を実施しました。また、事業系ごみの減量施策として、古紙類の規制（平成15年10月～）を行いました。

しかし、ごみの量は、平成16年度以降わずかに増加しています。

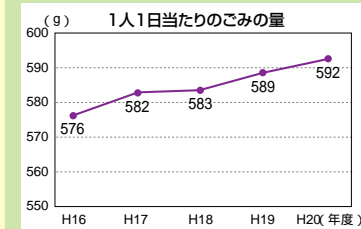
家庭系・事業系比較



ごみ分別による資源物量



家庭から出たごみの量【平成20年度】



【1人あたりのごみの量】
216kg
【1人1日あたりのごみの量】
592g

【1年間のごみの量】
81,019t
【1日あたりのごみの量】
222t

平成21年度の一人あたりのごみ処理負担額(資源等含む)は、**10,233円**
(ごみ処理に要する経常経費の予算額から積算)

レジ袋有料化(無料配布中止)制度

平成21年3月1日から、資源節約、地球温暖化防止、その他の環境保全に資するため、「レジ袋有料化(無料配布中止)制度」の協定を事業者・エコシール制度推進協議会・市の3者により締結し、平成21年3月1日から28事業者78店舗で開始しました。平成21年3月31日現在で33事業者89店舗が参加しており、今後も制度参加店舗を募集し、随時、協定を締結していきます。



レジ袋有料化による効果

国内におけるレジ袋使用枚数は1年間で約300億枚、1人当たりでは年間230枚使用していると言われています。

【レジ袋削減による効果】

平成19年の岡崎市のマイバッグ持参率は16%でしたが、レジ袋有料化によりマイバッグ持参率が70%になると、レジ袋約4,600万枚(約370トン)、石油に換算すると200ℓドラム缶3,300本分の節約となります。

マイバッグ持参率16%の時※
☆レジ袋
→約1,400万枚(=約110トン)の削減
☆石油
→約20万ℓ
(200ℓドラム缶1,000本分)の節約
※平成19年岡崎市調査による岡崎市のマイバッグ持参率

マイバッグ持参率70%の時
☆レジ袋
→約6,000万枚(=約480トン)の削減
☆石油
→約85万ℓ
(200ℓドラム缶4,300本分)の節約



レジ袋有料化(無料配布中止)制度参加店舗を随時募集しています!

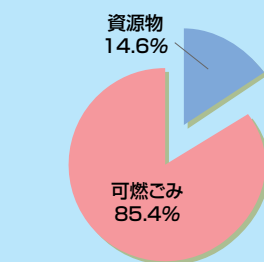
詳しくは、
環境総務課地球温暖化対策班(電話 0564-23-6401)まで。

平成20年度ごみ質分析結果

●ごみの中には資源になる物が多く含まれています●

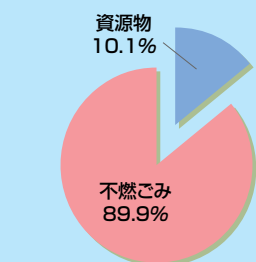
家庭系ごみ質分析結果(ごみステーション分析結果)(重量比)

可燃ごみ



資源物	重量比
新聞(チラシを含む)	2.4%
雑誌	2.8%
ダンボール	0.9%
牛乳パック	0.3%
紙製容器包装	2.1%
布・繊維類	1.9%
ペットボトル	0.2%
プラスチック製容器包装	4.0%

不燃ごみ



資源物	重量比
ペットボトル	0.5%
プラスチック製容器包装	3.5%
スチール缶	2.0%
アルミ缶	0.7%
空きびん	0.2%
その他の飲料びん	3.2%

古紙類・古着類 (8.3%)
資源になる古紙類・古着類が多く混入されています。

地域の資源回収
市役所・支所・回収協力店等の
拠点回収へ

生ごみ (45.3%)
可燃ごみの約半分(45.3%)は生ごみです。生ごみを減量すれば可燃ごみの半分か減量できます。

生ごみを出すときは、よく水を切ってから出しましょう。できるだけ生ごみを出さないように上手に料理をしましょう。

生ごみ処理機を使って生ごみをリサイクルしましょう
本市では生ごみ処理機の購入に対して、最高2万円の補助金を出しています。

プラスチック類 (可燃ごみ全体の4.0%)
プラスチック製容器包装の混入が目立ちます。

上のグラフは重量比のため、可燃ごみの中のプラスチックは約4%と一見少なく見えますが、容積比にしてみるとプラスチック製容器包装は可燃ごみの約18%を占めています。

きれいにできるものはプラスチック製容器包装として出しましょう
買い物袋を持参してレジ袋を断りましょう

環境教育・環境学習

地域における環境学習

地域住民、地域団体などを対象とした環境学習を実施しています。

市職員や地球温暖化防止隊の会員が講師となり、参加体験型の学習の機会となるように工夫しています。



【平成20年度】
参加団体：延べ 19団体 2事業所 参加者：延べ 930人

おかざきエコプロジェクト

地域の自然を大切にしたい心や環境を守るために行動する力を育むことを目的とした、幼児の環境教育プログラム「おかざきエコプロジェクト」を実施し、幼稚園・保育園の環境学習を積極的にお手伝いしています。



【平成20年度】74回実施：1,737人参加

小中学校における環境教室

小中学校における環境教育をより効果的に進めるために実施しています。

平成20年度は、主なコースを9コースにし、前年度に引き続き「エコマンダーの時間」を実施しました。



【平成20年度】
51回実施：3,764人参加

未来環境創造戦士エコマンダー

これからの世代を担う子どもたちが環境に興味を持ち、環境教育に大切な「気づき」などのきっかけづくりとするために誕生した、岡崎市の環境を守るニューヒーローです。



【平成20年度】
「未来環境創造戦士エコマンダー」ショー：8回
おかざきエコプロジェクトへの出演：51回1,705人参加
小中学校環境教室「エコマンダーの時間」：18回1,916人参加